

シュガーロール法によるダニの寄生率モニタリング

■モニタリングをする上での注意事項

- 1：ミツバチヘギイタダニ寄生の有無は、内検するだけでは決して正確な判断はできません。必ず定期的にまたは投薬前にダニの寄生率を調べてください。寄生していないか、または寄生率が低い場合には投薬の必要はありません。期間をおいて再度モニターしてください。
- 2：ダニが駆除できたかどうか投薬期間終了後に再度寄生率を調べてください。寄生率にあまり変化がない場合には、ダニがその薬剤に抵抗性を獲得している可能性が高いと考えて下さい。別の方法で駆除する必要があります。

■モニタリングの方法

- ① .できるだけ蜂児圈のある枠を抜いて、トレイに蜂を振り落とす。
- ② プラスチック容器に蜂を注ぎ込む。(200 匹または 400 匹の線まで)
- ③ 蓋を閉め、アミを通して**粉糖**を大きじ 2 杯 / (200 匹に対し) を入れる。
- ④ 約 20 秒間軽く容器を振う。
- ⑤ 容器をさかさまにして、トレイに粉糖を振いだす。(最後まで振る。約 20 秒)
- ⑥ トレイ上のダニを数える。(約 90%のダニが落下)
- ⑦ 容器の蜂は元の群れにもどす。(蜂が死ぬことはない)
- ⑧ 寄生率を算出する。

(例) 蜂 200 匹でダニ 2 匹

→蜂児が無い場合 $200 \text{ 分の } 2 \times 1.1 = \text{寄生率 } 1.1\%$

→蜂児がある場合 $200 \text{ 匹} \times 2 \times 2 \text{ 倍} \times 1.1 = \text{寄生率 } 2.2\%$

※寄生率が 2%以下 夏～秋は 1 ヶ月後に、春～夏は 2 ヶ月程度あとにもう一度、モニタリングする。3%以上の場合には出来るだけ早く駆除をする。

シュガーロール法

①右写真のような容器を用意します。

この容器に関してはビンでなくてもいいので100均などのプラスチックの容器でも代用ができます。



②左写真のように産卵房のある枠を取り出し、下写真のようにトレイに蜂を振り落とします。



③振り落したトレイの蜂を容器内に入れます。蜂は200~400匹程度(下写真)



④容器の中に砂糖(粉糖または粒子が細かい砂糖)を入れ蓋をする。砂糖の量はテーブルスプーン2杯



⑤砂糖が出ないように容器を1~2分間振り続ける。



⑥振り終わったら1分間容器を置く。

⑦右写真のような透明または白いトレイの上から砂糖を振り出す。



⑧容器に残った蜂は枠の上に全て戻す。

